

新成長中国株式ファンド

<愛称：シャングリラ>

追加型投信／海外／株式

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、中国株式マザーファンドおよび中国本土株式マザーファンド第2号を主要投資対象とします。中国経済の中長期的な成長の恩恵を受けると判断される銘柄を中心に投資を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2019年8月1日～2020年7月31日

第13期	決算日：2020年7月31日	
第13期末 (2020年7月31日)	基準価額	12,948円
	純資産総額	2,883百万円
第13期	騰落率	23.3%
	分配金合計	0円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。
(注2) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書(全体版)は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

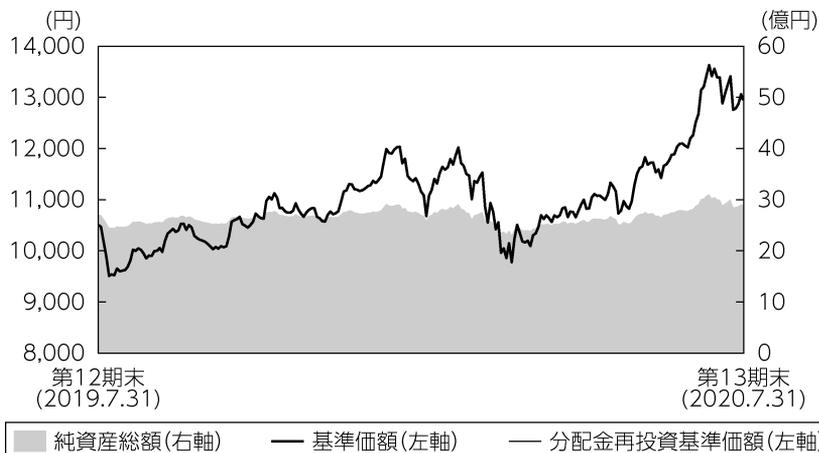
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

基準価額等の推移



第13期首： 10,502円
 第13期末： 12,948円
 (既払分配金0円)
 騰落率： 23.3%
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

当ファンドは主として中国株式マザーファンド受益証券および中国本土株式マザーファンド第2号受益証券への投資を通じて、中国本土、香港、および台湾の企業の上場株式に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

期の後半に新型コロナウイルスの感染拡大を受け大きく下落したものの、その後中国政府の迅速な感染抑制策や景気対策を背景に株式市場が大きく反発したこと、保有しているテクノロジー、一般消費財、生活必需品、ヘルスケアセクター等の株式が大きく上昇したこと等から、基準価額は上昇し期を終えました。

1万口当たりの費用明細

項目	第13期		項目の概要
	(2019年8月1日 ～2020年7月31日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	194円	1.754%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11,033円です。
(投信会社)	(91)	(0.822)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(91)	(0.822)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(12)	(0.110)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	9	0.081	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(9)	(0.081)	
(投資証券)	(0)	(0.001)	
(c) 有価証券取引税	6	0.058	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(6)	(0.057)	
(投資証券)	(0)	(0.001)	
(d) その他費用	12	0.113	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(12)	(0.106)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.003)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	221	2.007	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

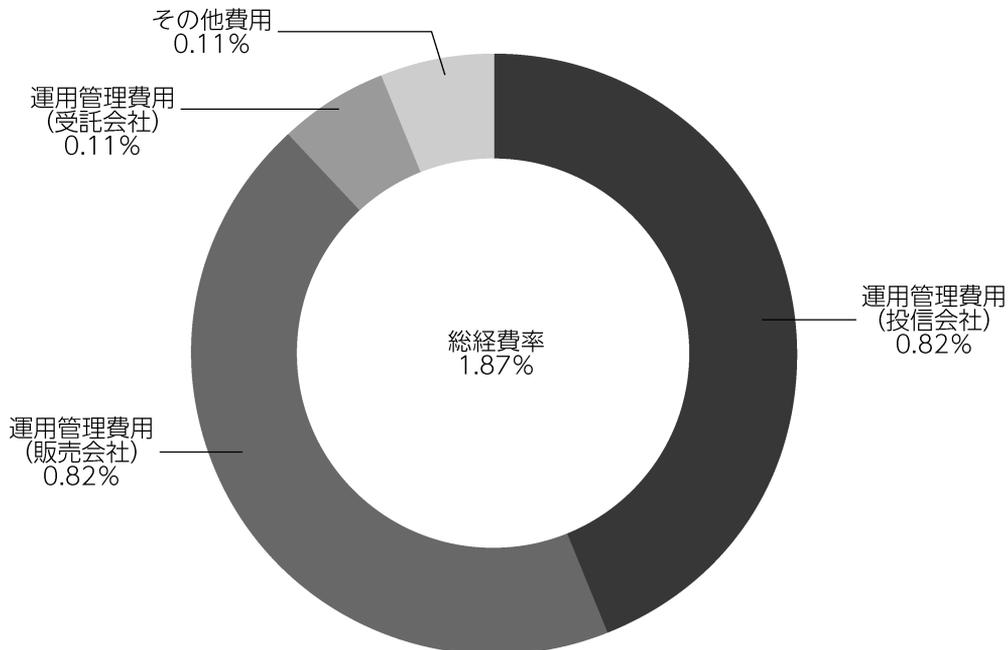
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.87%です。



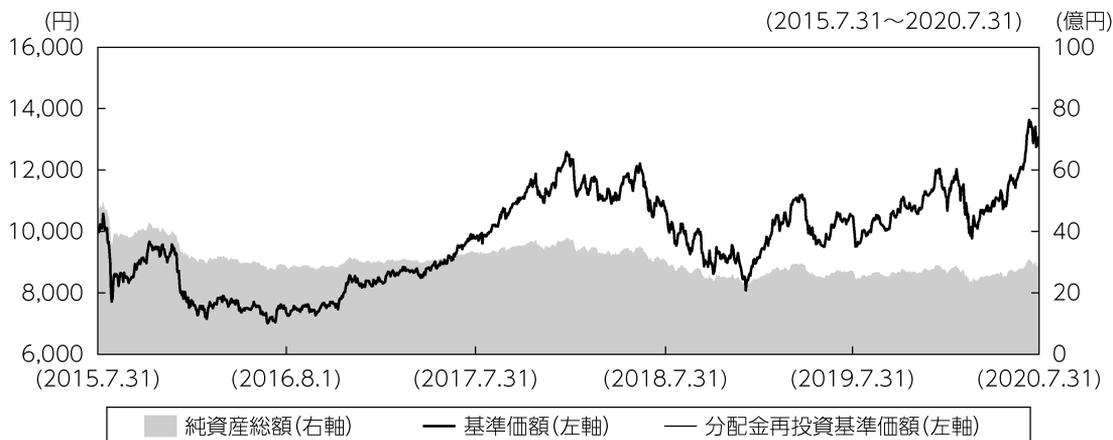
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2015年7月31日の基準価額に合わせて指数化しています。

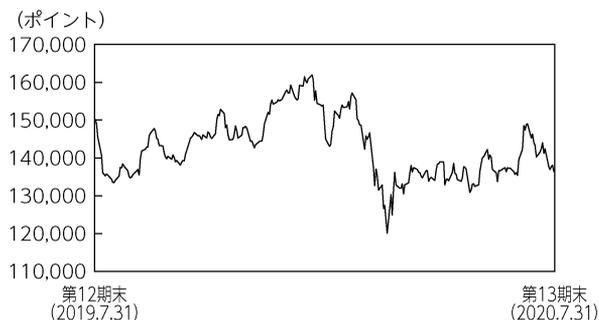
		2015年7月31日 期首	2016年8月1日 決算日	2017年7月31日 決算日	2018年7月31日 決算日	2019年7月31日 決算日	2020年7月31日 決算日
基準価額 (分配落)	(円)	10,005	7,358	9,770	10,663	10,502	12,948
期間分配金合計 (税引前)	(円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率	(%)	—	△26.5	32.8	9.1	△1.5	23.3
H株指数 (円換算) 騰落率	(%)	—	△33.6	28.4	2.8	△3.8	△9.3
C S I 300 指数 (円換算) 騰落率 (%)	(%)	—	△35.1	23.2	△6.1	6.7	13.7
純資産総額	(百万円)	4,792	2,829	3,296	3,029	2,706	2,883

- (注1) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。参考指数はH株指数 (円換算) およびC S I 300指数 (円換算) です。参考指数については後掲の<当ファンドの参考指数について>をご参照ください。
- (注2) 参考指数は、基準価額への反映を考慮して、基準価額算出日前日の指数値を基準価額算出日当日の為替レート (対顧客電信売買相場仲値) で円換算してあります。

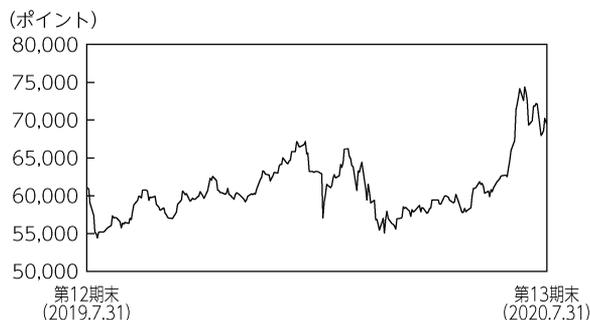
投資環境

期初は米中貿易摩擦の激化を懸念する形で下落したものの、その後は米中貿易協議の進展度合いや香港情勢に関する報道に反応する相場展開となりました。年末にかけて、米中貿易協議の「第一段階の合意」に関する報道や比較的堅調な中国の経済指標を背景に、中国の景気回復期待から上昇基調を強めました。しかし、期の後半に入り、新型肺炎の感染拡大を受け、大幅に下落しましたが、中国政府による強力な感染抑制措置や財政・金融両面からの景気対策等により、大きく反発しました。期末にかけては、テクノロジーやヘルスケア、消費関連や酒類関連銘柄を中心に、力強い上昇を見せ、期を終えました。

<H株指数（円換算）の推移>



<CSI 300指数（円換算）の推移>



■ ポートフォリオについて

● 当ファンド

期首から、引き続き中国株式マザーファンドと中国本土株式マザーファンド第2号を合わせた組入比率を高位に維持しました。各マザーファンドを通じて、中国における都市化や消費のアップグレード等のトレンドを享受できると判断される消費関連、食品、酒類、ヘルスケア、テクノロジーなどの内需関連銘柄を中心に、香港株式市場などの中国関連株や中国本土市場のA株に投資しました。

● 中国株式マザーファンド

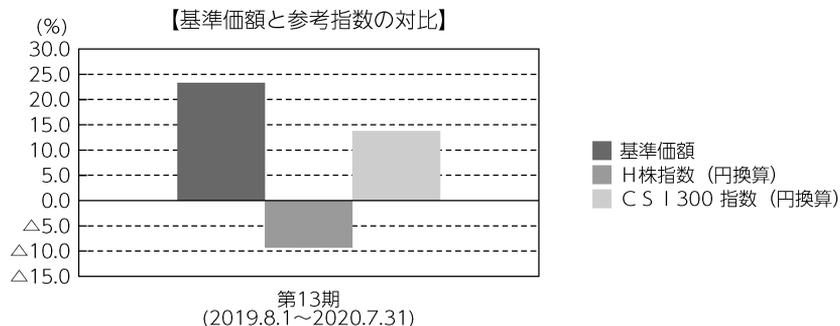
教育サービスや普及拡大が進むインターネット関連サービスを担う企業、および中間所得層の増加に伴う消費のアップグレードといった構造的な変化を成長のドライバーとする企業への重点投資を継続しました。

● 中国本土株式マザーファンド第2号

次世代技術の普及に伴う成長が期待されるソフトウェアなどへの投資を継続した他、中国経済が減速しながらも安定した成長を続けるとの見方を基に、内需関連として業績拡大が見込めるヘルスケアや生活必需品関連の銘柄への投資を継続しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。
 グラフは基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金 (税引前) 込みです。

分配金

収益分配金につきましては基準価額水準・市況動向等を勘案し、無分配とさせていただきました。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳 (1万口当たり)

項目	当期
	2019年8月1日 ~2020年7月31日
当期分配金 (税引前)	-円
対基準価額比率	-%
当期の収益	-円
当期の収益以外	-円
翌期繰越分配対象額	4,378円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金 (税引前)」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金 (税引前)」の期末基準価額 (分配金込み) に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益 (含、評価益)」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

投資環境

新型肺炎の影響により、中国国内の小売関連の経済指標はいまだ低調であるものの、生産や貿易関連の指標では回復が見取れますので、今後の更なる正常化が期待されます。しかしその一方で、世界的に新型肺炎の感染が再び拡大していることや米中対立が深刻化していることなど、中国を取り巻く不確実性は一層大きくなっているのも事実です。当ファンドでは、そのようなリスク要因を注視しつつ、都市化や消費のアップグレード等の構造的な変化を捉え、テクノロジー、ヘルスケア、消費、生活必需品といった好業績が見込まれる内需関連株に引き続き重点投資を行う予定です。

運用方針

●当ファンド

今後も中国株式マザーファンドと中国本土株式マザーファンド第2号を合わせた組入比率を高位に維持するとともに、資金動向や株式市況等を勘案して、各マザーファンドの比率を適宜見直していく方針です。

●中国株式マザーファンド

教育サービス企業やインターネット企業などに加え、消費主導で概ね中国経済が安定成長を続ける中で、消費のアップグレードの恩恵を受ける内需関連への投資を継続します。

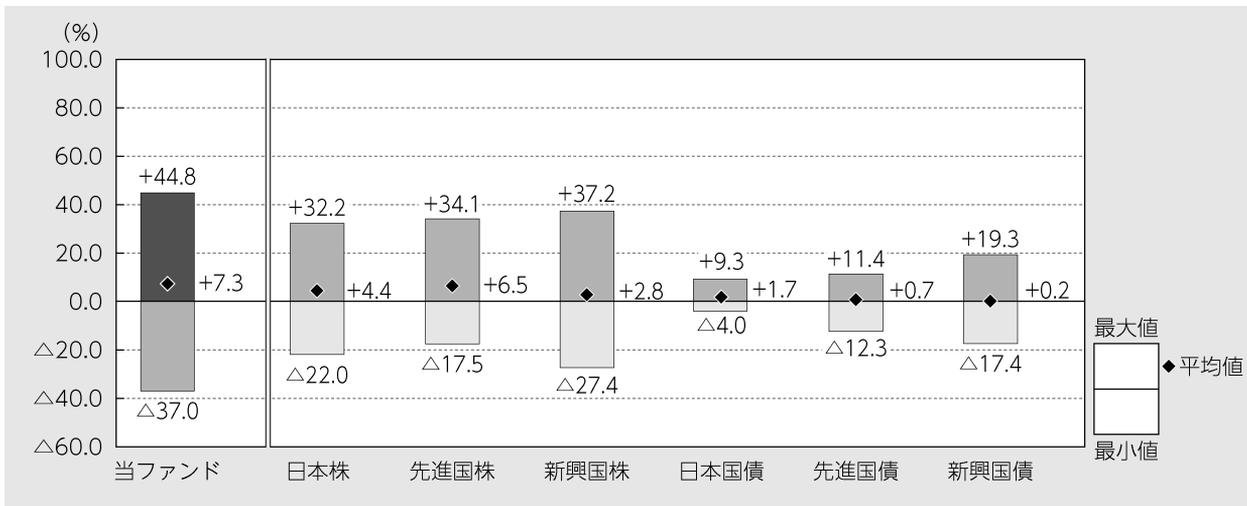
●中国本土株式マザーファンド第2号

中国は先進国と比べても新しいテクノロジーの導入に積極的であり、その恩恵を受けると期待されるテクノロジー関連に加え、消費のアップグレードに伴う構造的な変化の恩恵を受ける内需関連企業へも投資を継続する方針です。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2007年11月30日から2027年7月30日までです。	
運用方針	投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	新成長中国株式ファンド	中国株式マザーファンド受益証券および中国本土株式マザーファンド第2号受益証券を主要投資対象とします。
	中国株式マザーファンド	中国本土、香港および台湾の企業の上場株式。
	中国本土株式マザーファンド第2号	中国の取引所に上場している人民元建ての株式（中国A株）、中国A株と投資成果が連動する債券および中国A株を主要投資対象とする投資信託証券。
運用方法	主として中国株式マザーファンド受益証券および中国本土株式マザーファンド第2号受益証券への投資を通じて、中国本土、香港および台湾の企業の上場株式に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。株式（本項において類似の投資成果が得られる債券、預託証書および投資信託証券を含みます。）の実質組入比率は、原則として高位とすることを基本とします。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2015年8月～2020年7月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

*各資産クラスの指数

日本株…東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースィファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>をご参照ください。

当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容（2020年7月31日現在）

◆組入ファンド等

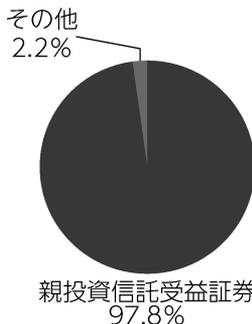
（組入ファンド数：2ファンド）

	当期末
	2020年7月31日
中国本土株式マザーファンド第2号	51.1%
中国株式マザーファンド	46.7
その他	2.2

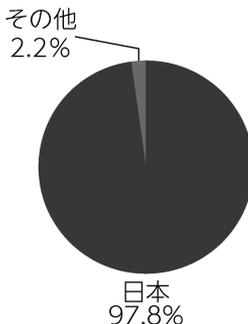
（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

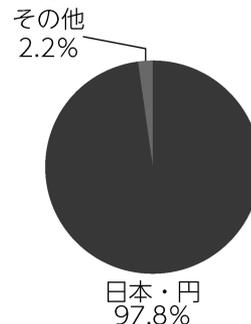
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

純資産等

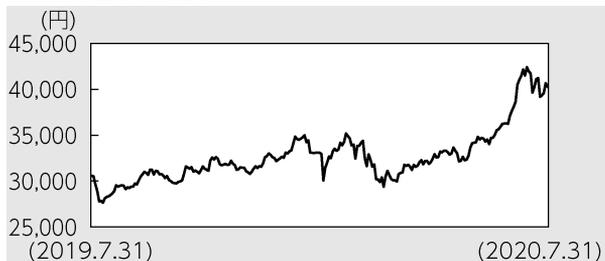
項目	当期末
	2020年7月31日
純資産総額	2,883,975,271円
受益権総口数	2,227,387,454口
1万口当たり基準価額	12,948円

（注）当期中における追加設定元本額は183,491,236円、同解約元本額は533,588,988円です。

組入ファンドの概要

[中国本土株式マザーファンド第2号] (計算期間 2019年8月1日～2020年7月31日)

◆基準価額の推移



◆1万口当たりの費用明細

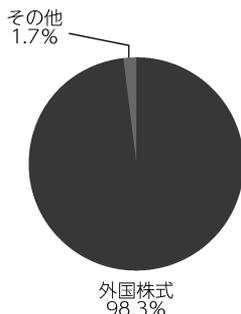
項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株式)	16円 (16)	0.048% (0.048)
(b) 有価証券取引税 (株式)	10 (10)	0.032 (0.032)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	35 (33) (2)	0.106 (0.101) (0.005)
合計	61	0.185

期中の平均基準価額は32,714円です。

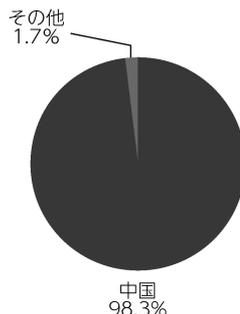
◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
KWEICHOW MOUTAI CO LTD	中国・元	6.5%
PING AN INSURANCE GROUP CHINA	中国・元	5.9
LUXSHARE PRECISION INDUSTRY CO LTD	中国・元	4.1
JIANGSU HENGRUI MEDICINE CO LTD	中国・元	3.8
MIDEA GROUP CO LTD	中国・元	3.6
CHINA TOURISM GROUP DUTY FREE CORP LTD	中国・元	3.6
CHINA MERCHANTS BANK CO LTD	中国・元	3.0
EAST MONEY INFORMATION CO LTD	中国・元	2.6
CITIC SECURITIES CO LTD/CHINA	中国・元	2.3
ANHUI CONCH CEMENT CO LTD	中国・元	2.3
組入銘柄数	65銘柄	

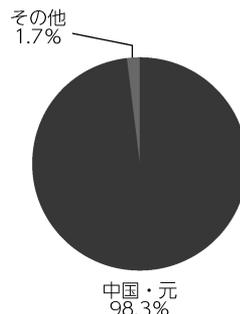
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

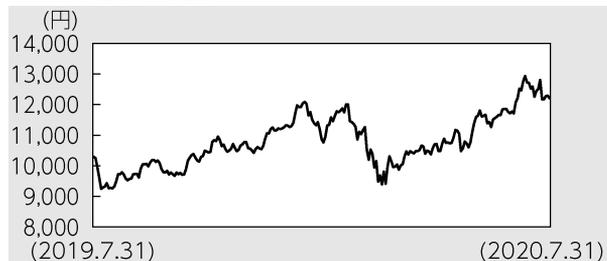
(注5) 国別配分につきましては発行国(地域)で表示しております。

(注6) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

(注7) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)に記載されています。

【中国株式マザーファンド】（計算期間 2019年8月1日～2020年7月31日）

◆基準価額の推移



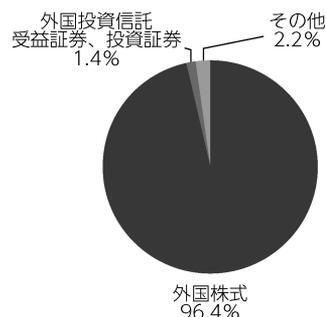
◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
ALIBABA GROUP HOLDING LTD-ADR	アメリカ・ドル	9.5%
TENCENT HOLDINGS LTD	香港・ドル	8.8
AIA GROUP LTD	香港・ドル	6.3
MEITUAN DIANPING	香港・ドル	3.9
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	香港・ドル	3.9
CHINA CONSTRUCTION BANK	香港・ドル	3.8
NEW ORIENTAL EDUCATION & TECH	アメリカ・ドル	3.8
NETEASE INC-ADR	アメリカ・ドル	3.1
JD.COM INC ADR	アメリカ・ドル	3.0
SINO BIOPHARMACEUTICAL	香港・ドル	3.0
組入銘柄数	47銘柄	

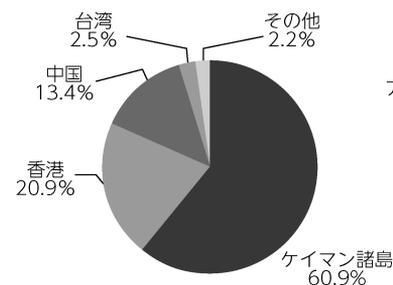
◆1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株式) (投資証券)	13円 (13) (0)	0.120% (0.118) (0.002)
(b) 有価証券取引税 (株式) (投資証券)	9 (9) (0)	0.087 (0.085) (0.002)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	13 (12) (0)	0.117 (0.115) (0.002)
合計	35	0.324
期中の平均基準価額は10,798円です。		

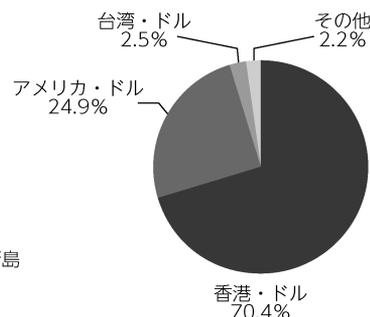
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



- (注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。
- (注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。
- (注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
- (注5) 国別配分につきましては発行国（地域）で表示しております。
- (注6) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。
- (注7) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

<当ファンドの参考指数について>

●H株指数（円換算）

ハンセン中国企業株指数（H株指数）は、香港証券取引所に上場している中国本土企業株（H株）を対象として算出した指数です。ハンセン中国企業株指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はHang Seng Indexes Company Limitedに帰属します。ハンセン中国企業株指数（H株指数）（円換算）は、ハンセン中国企業株指数（H株指数）をアセットマネジメントOneが円換算したものです。

●CSI300指数（円換算）

CSI300指数（上海/シンセン CSI300指数）は上海またはシンセン証券取引所上場のA株のうち、300銘柄を対象として算出した指数です。

CSI300指数は中証指数有限公司の算出する指数で、著作権等のあらゆる権利は中証指数有限公司に帰属します。

CSI300指数（円換算）は、CSI300指数をアセットマネジメントOneが円換算したものです。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数（TOPIX）」は、東京証券取引所第一部に上場されているすべての株式の時価総額を指数化したものです。同指数は、株式会社東京証券取引所（㈱東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、㈱東京証券取引所が有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村證券株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

